

スクラム

No. 15

広島市立祇園中学校

第2学年通信
平成26年10月10日

体育祭を終えて



★ 仲間や先輩たちの姿から学んだこと★

(生徒作文より)

テントで隣だった先輩たちが、私たちを盛り上げてくれて、とても楽しかったので、来年はあんな風な先輩になりたいと思う。

スクラムリレーでは、最後に残ったチームを応援する声が目立った。クラスに関係なく、応援の言葉をかけられるのはかっこいいなと思った。

応援リーダーとして頑張ってくれている先輩たちの姿もかっこよかった。

来年は、私もこんな存在になりたいと思う。

仲間が僕が競技をした後に「頑張ったね。」と言ってくれて、すごく嬉しかった。すごく仲間っていいなと思いました。

みんなが、お互いに声をかけ合っていることは、すごくいいことだと思います。

先輩たちは、最後の体育祭だから、すごく声を出すし、みんなを引っ張ってくれた。

来年は、僕たちが最上級生なので、今の先輩たちに負けないぐらいこの学校を引っ張っていきたいです。

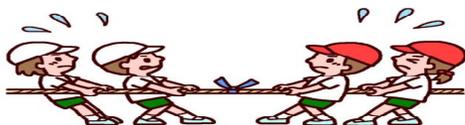
僕は応援リーダーの人たちから、最後まであきらめないことを学んだ。

たとえ大差で負けていても、諦めずに全力で応援する姿に感動した。おかげで最後まで良い勝負になった。

やはりどんな時でも、諦めないことは大切なんだなと改めて感じた。

準備や片付けのときなど、自分たちの仕事が終わっても、積極的に手伝ってくれる人たちがいたのですごくいいと思った。

来年は、3年生として後輩たちをしっかりとリードしていきたい。



★ 今後の生活や行事への思い ★



次の大きな行事は合唱コンクールです。体育祭でつけた団結力はそのままに、さらに合唱コンでは、集中力・根気も付けて頑張りたいと思います。

今後は、だんだん受験も近づいてくるので、勉強に対する意識をきちんと持って、切り替えをしっかりとできるようにしていこうと思います。



この体育祭で得た、小さな団結力を日々の生活で崩さないようにだんだん大きくしていき、合唱コンや修学旅行でもっともっと2年生の団結力がおおきくなるように頑張りたい。

そのために一人ひとりがクラスのために協力し、もっと楽しい明るいクラスにしていきたい。



次にある合唱コンクール、12月にある修学旅行を、さらに団結できるように頑張っていきたいと思いました。修学旅行では、班行動でみんなの足を引っ張らない行動をするように心がけたいです。

中学校生活は、残り半分を切ったので、残りの生活をより楽しく明るく元気にすごせるように努力したいです。

【保護者の方より】 お寄せいただき有難うございました。

- 運動場が狭いにもかかわらず、PTAの方々も譲り合いながら見学ができたので良かったです。幼稚園の園児・小学生・保護者参加の綱引きも楽しかったです。園児・小学生たちは、とっても暇そうにしているので、綱引き以外に玉入れも参加できれば、もっと楽しかったと思います。
- 中学生のはつらつさを感じる素敵な体育祭でした。
- 足のケガが完治していないので心配でしたが、笑顔で楽しそうにスクラムリレーをしている姿を見てホッとしました。
- スクラムリレーは、朝練をして、本番に臨んでいました。息が合い圧勝で、子どもたちの頑張りに拍手しました。他のクラスでは、わざと転倒し、起き上がる練習もしていたそうです。いろいろな状況を想定し、その対策を考えることができるようになったことは素晴らしい成長だと感じました。